

目次

はじめに	☆ 平田 光司 ☆ ..	i
「湘南レクチャー2003」開講にあたって	☆ 小平 桂一 ☆ ..	iii
第 I 部 科学原論		1
第 1 章 科学における社会リテラシーとは	☆ 平田 光司 ☆ ...	3
1. 科学についての「ふつうの」考え方		4
2. 歴史的背景		6
3. 科学者の考え方と活動		11
4. 科学に関するさまざまな捉え方		13
5. 現代における科学		17
第 2 章 科学社会学(1)	☆ 松本 三和夫 ☆	27
1. 科学と社会との関係とは		30
2. 科学社会学とは何だろうか		37
第 3 章 科学社会学(2)	☆ 松本 三和夫 ☆	53
3. 科学社会学の学説の系譜を 3 世代にまとめ直す		55
4. 科学・技術の構成主義とその功罪		66
5. 科学技術と社会をめぐる現在の歴史的位相を考える		76
第 4 章 科学社会学(3)	☆ 松本 三和夫 ☆	97
6. 二分法的な発想では律しきれぬ社会		100
7. 技術と社会の微妙な関係		108
8. むすび		111

第5章 高度情報通信技術と社会	☆ 柴崎 文一 ☆	121
1. 高度情報通信技術と社会		121
2. アリストテレス哲学の体系と現代の哲学区分		122
3. ロゴスの3つの相貌と諸科学の起源		123
4. 「哲学」という訳語の由来		126
5. 「倫理」の源泉と意味		126
6. 倫理学の体系区分		129
7. 情報倫理学の課題		129
8. インターネット社会のメリットとリスク		130
9. インターネットの特性：自律的自己発展性		133
10. インターネット：合理化の帰結としての非合理		136
11. あるべき情報化社会の姿：現実的で消極的な解		137
12. 科学技術：Technology		138
13. テクノロギアの精神とロゴスの復権		139
第6章 ヒトゲノムと社会	☆ 永山 國昭 ☆	145
1. 生命の非還元的構造		145
2. 個人ゲノムの解読		151
3. 個人ゲノムは誰のものか		157
第7章 物理学と社会	☆ 北原 和夫 ☆	171
1. 物理学会の歩み		171
2. 物理学における男女共同参画		173
3. 学会の国際的存在感覚		174
4. 教育のピアレビューとしての JABEE		175
5. 「センター試験」について：		
「大学の物理教育」巻頭言（2002年10月号）より		176
6. 学会に「物理と社会」領域の設置		179
7. 科学者と政治：「ヨーロッパ的知」2001年「応用物理」		179

8. 科学者の平和への寄与：

国際基督教大学一般教育科目「平和研究」講義ノートより .. 181

第Ⅱ部 科学政策・行政 187

第1章 日本の科学政策の現状と課題 ☆ 有本 建男 ☆ 189

1. はじめに／キーワードとしての「座標軸」 189
2. 20世紀型社会から21世紀型社会へのシフト 190
3. 21世紀の政策課題と科学技術政策 197
4. 21世紀の日本の科学者の規範とは 203

第2章 Science Policy : The French case

☆ Denis Perret-Gallix ☆ 211

1. Abstract 211
2. Foreword 212
3. Sciences and Policy 212
4. Main issues of Science Policy 218
5. The French case 222
6. The European Research Area (ERA):
An action plan for Europe 247
7. Summary 249
8. Afterword: Basic research: a sense of universality 249
9. Appendix 250

第Ⅲ部 科学と社会のコミュニケーション 253

第1章 科学ジャーナリズムの現状と課題 ☆ 牧野 賢治 ☆ .. 255

1. 科学ジャーナリズムの位置づけ 255
2. 日本の科学ジャーナリズムは一流半? 260
3. 日本型科学ジャーナリズムの限界とその克服 262

4. 科学ジャーナリズムの目指すものは何か	266
第2章 新聞における科学記事 ☆ 保坂 直紀 ☆	273
1. 新聞の中で、科学記事はどのように扱われているか	274
2. 科学記事はどのような過程を経て新聞に載るのか	281
3. 科学者が考える科学と新聞が伝える科学の違い	289
第3章 マスコミと行政における地震予知 ☆ 神沼 克伊 ☆ ...	295
1. 地震予知と火山噴火予知	296
2. 地震予知の現状と限界	299
3. 政府からの発信と報道のあり方	300
4. 学生諸君への提言	304
5. まとめ	305
第4章 社会における科学リテラシー ☆ 小林 傳司 ☆	309
1. 現代社会における科学技術の位相	309
2. 科学技術の変容	313
3. 1970年代の変化——自然と人間との関係の変容	320
4. 科学技術の社会的責任をめぐって	323
5. 専門家のあり方をめぐって	328